

「クレジットカードに強くなるう」
ー契約の責任と重要性を知るー

東京都立文京高等学校教諭 阿部智子

事例の 位置付け	実施学年	第1～3学年
	教科等	家庭基礎・家庭総合 ☆生活技術
	単元名	自立した生活をめざして ①経済的に自立する ②消費行動を考える

ねらい

- 1 自立した生活管理ができるように家庭経済の運営能力を育成する。
- 2 物やサービスの賢い選択や契約ができ、消費者の権利と責任の重要性を知る。

展開の特色

- 1 キャッシュレス社会でのさまざまなカードの仕組みや機能を認識させる。
- 2 多系統のカード申込書の情報を深く読み、記載内容の特徴、利用別による手数料率の違いや表記の問題点など相互に研究させ、賢い最適なカード選択能力を養う。
- 3 カード申込書の記入シミュレーションで、複数の「契約」や個人情報登録利用承認などが成立するとともに、自己の信用と家庭経済の管理、消費者の権利や責任の重要性を学習する。

構成 「消費行動を考える」

消費者の主体的な消費行動・権利と責任 ……(4時間) <本時 2/4>
経済システムと資源・環境 ……(3時間)

事前の準備

- ・事前に「クレジットカードの入会申込書」を調査させ、持参させる。

次時の予告、用意

- ・次時には消費者の権利と義務について学ぶことを予告する。

本時の展開

本時の目標

- 1 消費者信用の仕組みと現状について理解し、賢い消費者力を育成する。
- 2 さまざまなクレジットカードの申込書から約款を読み比較検討し、特色や問題点を知る。
- 3 自分の経済生活に合ったカード契約で責任ある消費行動ができるようになる。

	学 習 内 容	学 習 活 動
導入	① 高校生が持っているカードは？	・自分の持っているカードを挙げる。
展	② 消費者信用とクレジットカード社会の概略	・クレジットの語意や歴史を学ぶ。 ・カードの機能別分類から信用の意味を学ぶ。 ・「複合機能カード」「IC搭載機能カード」について学ぶ。
	③ クレジットカードの契約	・クレジットカードの「しくみ」と「契約」「解約」について学ぶ。
開	④ 興味あるクレジットカード申込書の選択	・カードの系統別グループに分かれ、入会申込書を読み選択する。 ・年会費や支払い方法、手数料率の違い、特典ポイントや盗難・旅行・破損保険などカード別の特徴を知る。

教師の支援、指導上の留意点	資 料
・事前に市場の「クレジットカード申込書」を調査させ、持参させる。 ・さまざまなカードの特徴を生徒とのやりとりからまとめる。	・高校生のカード所有状況統計 ・クレジットカード発行枚数・利用額推移 資料1 (→ p.261)
・creditの意味やカードシステムの歴史、現代のカード社会の課題について説明する。 ・「支払い」「借入れ」「ID (身分証明)」「IC搭載」機能などカードの魅力と魔力について説明する。	・カードの機能別分類 資料2 (→ p.261) ・消費者信用契約分類 資料3 (→ p.262) ・カードライフのメリット・デメリット
・一つの「カード契約」は、複数の関連会社や金融機関との契約になる。カードでの消費行動が個人情報の提供にもなり、契約の責任と重要性を理解させる。不要カードの「解約」も説明する。	・クレジットカードのしくみ 三者間契約 資料4 (→ p.262)
・銀行系、信販系、流通系、消費者金融系の申込書別にグループをつくる。 ・教師が用意した4タイプの系統別色分けシールを貼った申込書も参考に渡し、情報選択を広げ活用させる。 ・国際提携カードや金融関連会社とカード加盟店など経済の複雑な流通を関係図の拡大揭示で理解させる。	・生徒持参カード申込書 ・教師準備カード申込書 ・拡大鏡 ・カードの提携関係図 資料5 (→ p.264) ・「一目でわかるクレジット・ローン業界図」

	学 習 内 容	学 習 活 動
展 開	5 約款や規約など全てを読みとる。	・約款や規約・特約・個人情報の扱い，手数料率，利子等隅々まで読みワークシートに記入する。
	6 「カード会員入会申込書」に記入	・「入会申込書」に自分の氏名以外は適宜変更して必要最低限度の記入をする。
	7 クレジットのシステム・サービス比較選択	・各系統別カード3種類ずつの特徴やデータを発表交換し，記入後各自考察する。
ま と め	8 知的カードライフの注意点と各自の課題	・クレジット購入は後払いの借金である。可処分所得の支出管理における記帳（コンピュータ活用）の重要性を再確認して，各自の家計管理の課題を整理する。

教師の支援，指導上の留意点	資 料
・約款の専門用語の概略を説明する。 ・一括，分割，リボ払いの説明をする。 ・手数料率や年率の無理解やカードでの購入乱用による多重債務事例を説明する。 ・協力して読み取った要点をワークシートに記入させる。	・『これであなたもひとり立ち』ワーク9活用 ・分割払いとリボ払いの比較 資料6（→ p.264） ・ワークシート No. 1（→ p.263）
・「個人情報の取り扱い重要事項」「会員規約・特約」等よく読ませてから「入会申込書」を記入し，ワークシートに添付させる。	・「クレジットカード入会申込書」
・カード比較一覧表に記入させ，自分の消費生活に最適なカードの選択力を育成する。	・ワークシート No. 2（→ p.265） ・参考比較表配布
・カードライフの注意点をワーク形式やクイズにして確認させ，実生活に活用させる。 ・ビデオ視聴で客観的にカード社会を見つめ，今後の家庭経済の管理運営のあり方を考えさせることもできる。	・知的カードライフ注意点 資料7（→ p.264） ・VTR 視聴 「カード社会をどう生きる」（毎日 EVR）

評価の観点

- 1 消費者信用の仕組みとキャッシュレスの複合した契約社会の現状を認識できたか。
- 2 多様なクレジットカード申込書を深く読み込み，賢く選択する消費者力がついたか。
- 3 自分の経済生活に合うカード契約により，知的で快適な責任ある消費行動ができるか。

参考資料

- ☆ 全国銀行協会『やさしいローンとクレジットの話』
- ☆ 金融広報中央委員会『これであなたもひとり立ち』，2003年
- ☆ 金融広報中央委員会『暮らしと金融なんでもデータ 平成16年度版』，2004年
- ☆ (社)日本クレジット産業協会『新クレジットの基礎』
- ☆ 岩田昭男『図解 クレジット&ローン業界ハンドブック』東洋経済新報社，2003年
- ☆ 増渕正明『業界の最新常識 よくわかるクレジット&カード業界』日本実業出版社，2004年
- ☆ 山口康夫『三訂版 クレジット販売関係法の解説』一橋出版，2003年
- ☆ 山口康夫『三訂版 カード利用関係法の解説』一橋出版，2003年
- ☆ 金融広報中央委員会『きみはリッチ?』，2003年
- ☆ 毎日EVRシステム「緊急リサーチ!カード社会をどう生きる!?～信用と自己責任」，2001年

memo・注



資料 1

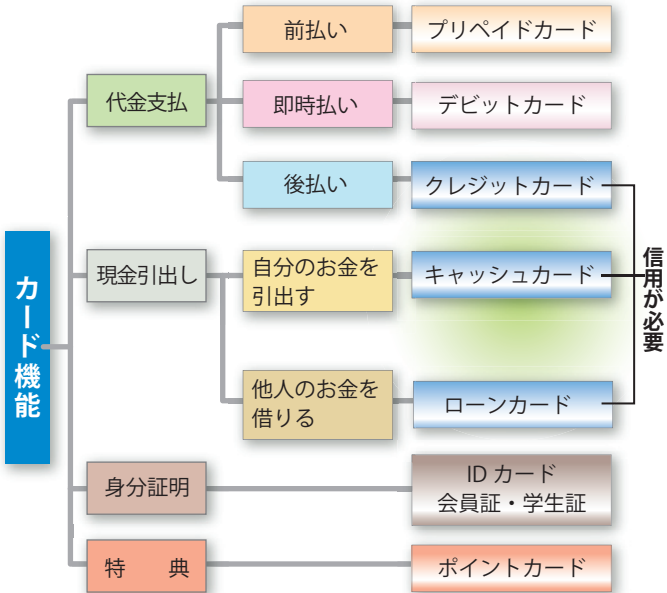
クレジットカードの発行枚数・利用額の推移

年	発行枚数		利用額	
	全 体 (万枚)	一人当り (枚)	全 体 (億円)	一人当り (万円)
1982	5,705	0.48	32,821	2.8
1990	18,696	1.51	115,287	9.3
1994	22,751	1.82	136,321	10.9
1998	24,597	1.95	190,131	15.0
2002	25,400	1.99	246,790	19.4

（出所）金融広報中央委員会『暮らしと金融なんでもデータ 平成16年度版』

資料 2

カードの機能別分類



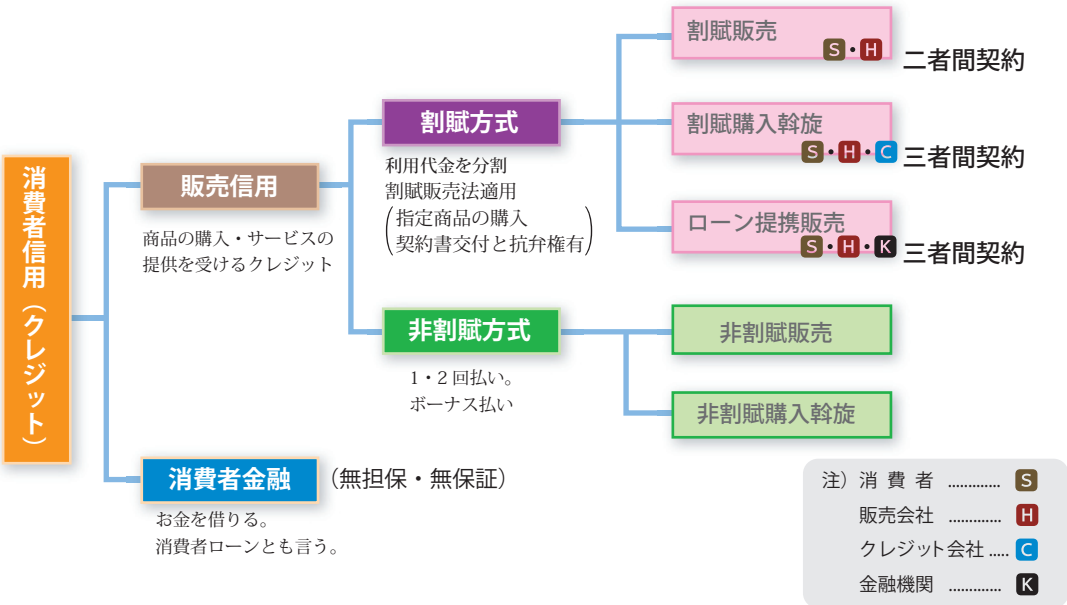
注）カード機能を複合的に組み合わせ利便性を高めたものも多い。クレジット、キャッシュ、デビットの一体型カードやIC搭載機能カードも多く出ている。

（出所）全国銀行協会資料より作成



資料 3

クレジット(消費者信用)契約の形態別分類

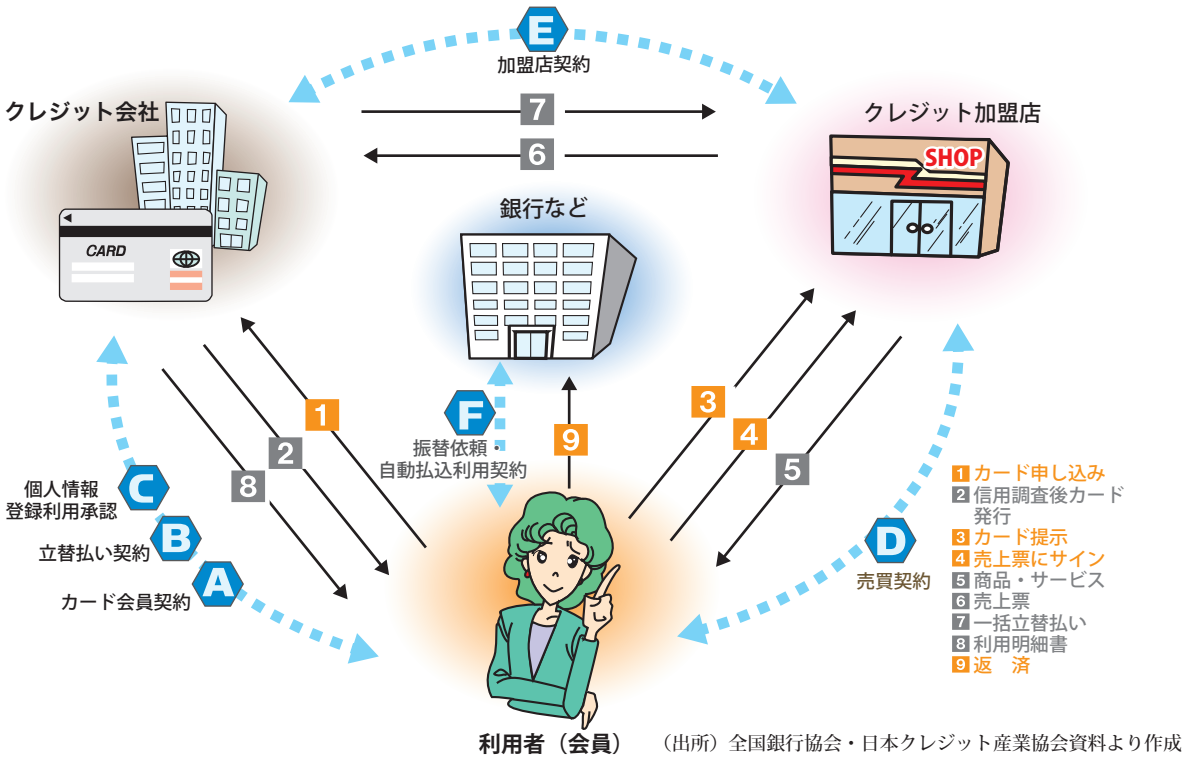


(出所) 日本クレジット産業協会資料より作成



資料 4

クレジットカードのしくみ 三者間契約



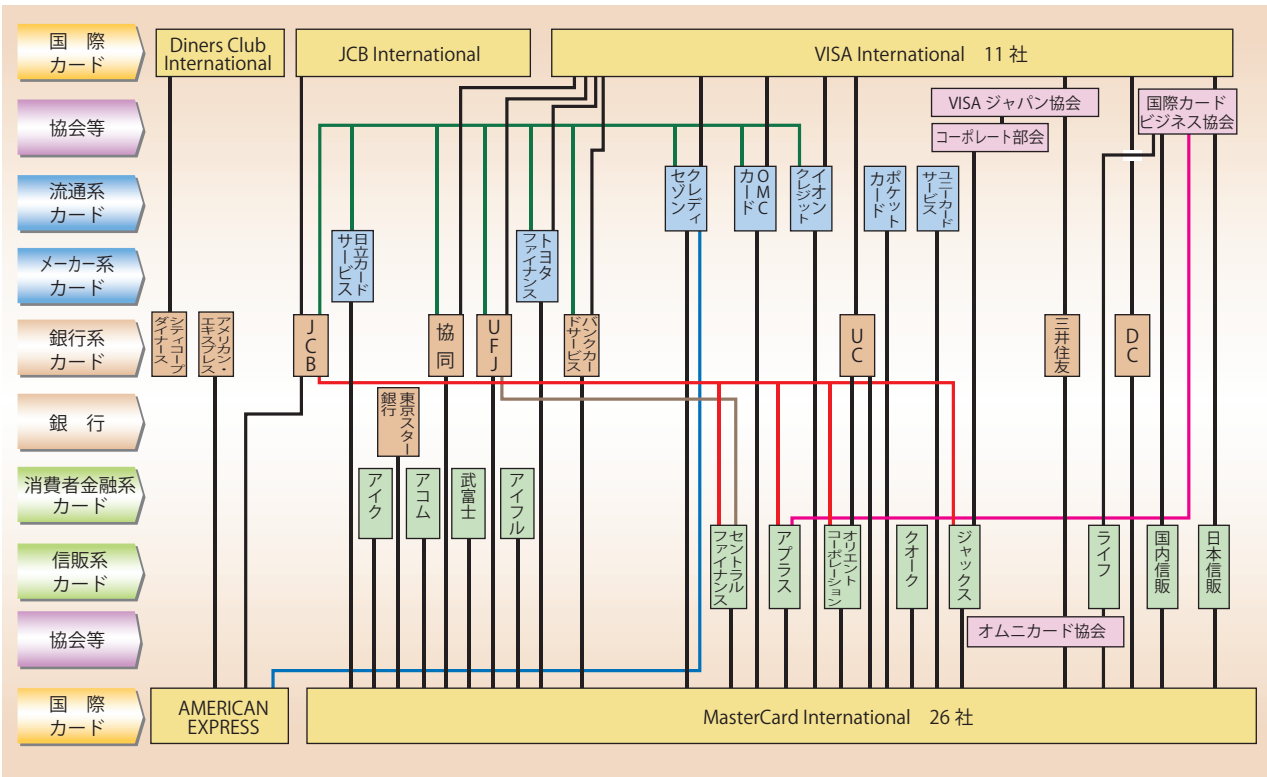
ワークシート No.1

クレジットカードをつくる

年 組 番氏名				
カード名 カード会社	銀行系 信販系 流通系 消費者金融系 メーカー系			
提携カード (記入する) 国際カード (○で囲む)	D C, J C B, V I S A, M a s t e r, アメックス ()			
支払い・入会資格	締め切り日 日	支払日 日	入会資格	
年会費	初年度 2年以降	利用限度額		
支払い方法	実質年率		返済方式・その他	
分割払い	3回	%		
	12回	%		
	24回	%		
リボルビング払い		%		
キャッシング		%		
ローン		%		
遅延損害金	分割払い %	ショッピング %	キャッシング %	ローン %
キャッチフレーズや カードの特徴・特典				
他のカードとの比較				
カード申し込みの問題点 分からなかったこと				
約款について感じたこと				
調査後の感想・考察				

資料5

国際カードと国内カードの提携関係図



(出所) 増渕正明『業界の最新常識 よくわかるクレジット&カード業界』日本実業出版社、2004年

資料6

分割払いとリボ払いの比較

VS

分割払い

元本に利子がつき、均等分割払い

リボ払い

常に支払い額とその残高に利子がつく

例

5万円商品を購入。

分割払いの利率 1.71%の場合

5万円 × 1.71% = 855円利子

5万円 + 855円 = 5万855円

利子合計金額を希望回数で分割するだけで総額は増えない

リボ払いの利率 1.02%の場合 (1万円ずつの定額返済)

1回目: 10,610円 (10,000 + 50,000 × 1.02%)

2回目: 10,408円 (10,000 + 40,000 × 1.02%)

3回目: 10,306円 (10,000 + 30,000 × 1.02%)

4回目: 10,204円 (10,000 + 20,000 × 1.02%)

5回目: 10,102円 (10,000 + 10,000 × 1.02%)

5万1,530円

資料7

知的カードライフ注意点

1. クレジット利用は「契約」である。必ず契約書を読み、理解し納得してから利用する。
2. 暗証番号を大切に、生年月日・電話番号・番地・車ナンバー等は使用厳禁である。
3. クレジット支払いは可処分所得の15～20%以内にする。買い過ぎ・借り過ぎは危険、決済が終了するまで伝票保存(水増し請求排除)、カード管理や決済できるのはメインカードとサブカードの2枚までである。
4. カードは他人に絶対貸さない(裏面に必ず署名)。カード会社からの「貸与」である。
5. 名義貸しをしないこと。
6. カード番号をインターネット上で使用するとき、セキュリティを充分確認する。
7. 紛失・盗難は会社に電話、警察に届ける。
8. 支払い停止の抗弁権を知っておく。
9. 返済のための借金をしない(クレジットカードのキャッシング利率は高い)。
10. 解約する時はカードをはさみで切ってカード会社に返却する。
11. 返済で困ったときは早めにクレジット会社、消費者センター、弁護士会等に相談する。
12. 金融の動向を常に知っておく。

クレジットカードのシステム・サービスの比較

ワークシート No.2

No.	系列別	カード名	提携カード	年会費	限度額	手数料(実質年率 %)				ローン	遅延損害金	入会資格	問い合わせ先	主な特典など
						分	割	リボルビ	キャッシング					
						3回	12回	24回						
1	銀行系													
2	銀行系													
3	銀行系													
4	信販系													
5	信販系													
6	信販系													
7	流通系													
8	流通系													
9	流通系													
10	消費者金融系													
11	消費者金融系													
12	消費者金融系													
						自分の希望の選択カードは？ ○で囲んでみよう。				DC, JCB, VISA, Master, アメリカンエクスプレス () 銀行系 (), 郵便局, 信販系 (), 流通系 (), 消費者金融系 () ショッピング派, 旅行派, スポーツ派, パソコン派, マイレージ派, 締めり屋現金派				